令和元年度まぐろはえなわ漁業操業承認申請書

令和 年 月 日

青森県西部海区漁業調整委員会長 殿

申請団体名

私達は、令和元年度青森県西部海区まぐろはえなわ漁業承認事務取扱要領に基づき、下記のとおり申請します。

承認	1 船名	漁船登	総ト	推進機 関の種	電波機器 等の有無	操業区域	操業				前年度承	申請者					
番号		録番号	ン	類及び	及びその	(協定上)	期間	所属港	陸揚港	所属船団名	認番号	住所	氏 名	印			
			数	馬力数	種類												
					電話 W												
					その他												

- 注1 氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。
 - 2 用紙の大きさは、日本産業規格A4横長とする。

まぐろはえなわ漁業操業承認証

住 所 氏名又は名称

承 認 番 号		青西海調認まぐろはえなわ第 号
	青森県東津	車軽郡龍飛埼灯台中心点と北海道松前郡白神岬灯台中心点
操業区域		
	とを結ぶ線	泉以西の青森県西部海区管内海域
操業期間	年	月 日から12月31日まで
陸揚港		
	船 名	
	漁船登録番号	
船舶	総トン数	トン
	推進機関の種	(馬力又はkw)
	類及び馬力数	
承認証の有効期間		承認の日から令和2年1月31日まで

令和 年 月 日

青森県西部海区漁業調整委員会長 [1]

注 用紙の大きさは、日本産業規格A4縦長とする。

代 表 者 選 定 届

年 月 日

青森県西部海区漁業調整委員会長 殿

住 所

氏 名

(EII)

住 所

氏 名

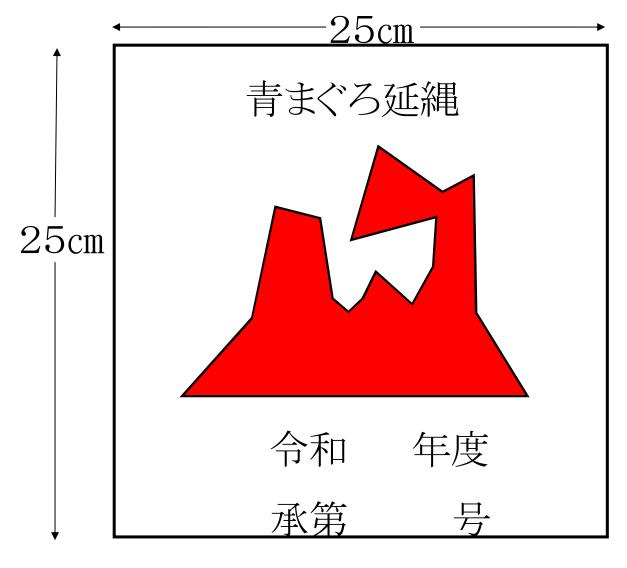
下記のとおり 年 月 日付けで承認を申請したまぐろはえなわ漁業に係る共同申請の代表者を選定したので、届け出ます。

記

代表者 住 所

氏 名

- 注1 氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。
 - 2 用紙の大きさは、日本産業規格A4縦長とする。



文字•数字 黒色

地形図 赤色塗りつぶし

余白 白色

令和元年度まぐろはえなわ漁業操業承認証書換交付申請書

令和 年 月 日

青森県西部海区漁業調整委員会長 殿

住所

氏名

(A)

まぐろはえなわ漁業の操業承認証の書換交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

- 1 承認番号 青西海調認まぐろはえなわ第 号
- 2 承認年月日
- 3 書換えしようとする事項

現在の承認内容	書換えしようとする内容

4 書換えを必要とする理由

- 注1 氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。
 - 2 用紙の大きさは、日本産業規格A4縦長とする。

令和元年度まぐろはえなわ漁業操業承認証再交付申請書

令和 年 月 日

青森県西部海区漁業調整委員会長 殿

住所

氏名

まぐろはえなわ漁業の操業承認証の再交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

- 1 承認番号 青西海調認まぐろはえなわ第 号
- 2 承認年月日
- 3 亡失(き損)の理由

- 注1 氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。
 - 2 用紙の大きさは、日本産業規格A4縦長とする。

令和元年度まぐろはえなわ漁業漁獲成績報告書

令和 年 月 日

青森県西部海区漁業調整委員会長 殿

住所:

氏名(漁協又は法人にあっては、名称、代表者の役職及び氏名): ⑩

様式第7号の二に記載の者○○名の、青森県西部海区漁業調整委員会指示に基づくまぐろは えなわ漁業の漁獲成績を次のとおり報告します。 様式第7号の二

令和 年 月分実績

漁業協同組合

支所

	漁業者の氏名 (または名称)	本人証明印	使用船舶名	漁船登 録番号	船舶総トン数	漁業の方法 曳き縄、はえ縄 釣り、その他	. 操業海域 * 1	水揚げ港 (市場) * 2	漁獲量											
承認番号									鮮魚(kg)*3									養殖用種苗		/## #*
									4kg _ 未満	4kg以上30kg未満				30kg以上				尼粉	1尾当たりの 平均魚体重	備考
										RD	GG	SD	その他	RD	GG	SD	その他	尾 数	一均無体里 (kg) * 4	
							J1													
							J1													
							J1													
							J1													
							J1													
							J1													
							J1													
							J1													
							J1													
							J1													
							J1													
							J1												_	
							J1													

(注)

- *1:別図の区分(J1,J4~J10)を記入すること。
- *2:水揚げ市場が不明な場合、取扱い漁協名を記入すること。また、「養殖用種苗」にあっては、漁獲後、最初に活け入れ、又は蓄養した漁場を管轄している漁協名を記入すること。
- *3:鮮魚出荷分の漁獲実績は、1尾あたりの魚体重が4kg未満、4kg以上30kg未満、30kg以上の3区分に分けて記入すること。
 - 4kg上・下を仕分けする銘柄区分がない場合には、目視、経験則等による記入でよい。4kg以上の銘柄区分については次のとおり。
 - RD:(ラウンド)魚全体(えら、内臓付)、GG:(ジージー)えらと内臓を除去したもの、SD:(セミドレス)えら、内臓と尾鰭を除去したもの、その他:以上の3区分に該当しないもの
- *4:「1尾当たりの平均魚体重」については、目視、経験則又は数尾の直接計測等に基づく記入でよい。

〔備考〕

- 1 月毎に別葉で作成し提出すること。なお、漁協を経由せずに報告する場合は、一葉で提出することも可。ただし、その場合も月毎に実績を整理し、備考欄に何月分かを記入すること。
- 2 漁業の方法、操業海域、水揚げ港(市場)については、その月に該当する主なものを記入すること。